

ROTZSCH

Memorial Chor



ロッツシュメモリアルコーア

第4回演奏会

4th concert presented by ROTZSCH Memorial Chor

J.S. バッハ / ミサ曲ト長調 BWV236

プーランク / ミサ曲ト長調

ブルックナー / モテット「この所を作り給うたのは」「キリストはおのれを低くして」

モーツァルト / 証聖者の盛儀晩課 (ヴェスペレ) KV339

指揮	郡司 博
	原田 光
ソプラノ独唱	宮原 唯奈
アルト独唱	岩石 智華子
テノール独唱	佐保 佑弥
バス独唱	小河 佑樹、原田 光
管弦楽	アンサンブル・メゾン
オルガン	前田 奈央

2024 7/28 sun 開場 13:30 開演 14:00

開 HAKUJU HALL 渋谷・ハクジュホール 全席自由 ¥2,000

【後援・チケット取り扱い】

認定 NPO 法人 おんがくの共同作業場 tel 042-522-3943 <http://www.gmaweb.net/npo/>

ロッツシュメモリアルコーアHP <https://rotzsch-memorial-chor.jimdosite.com/>



ルネサンスから現代までの主にアカペラ、簡易な伴奏付きの合唱曲を演奏することを目的に2019年9月に設立された合唱団です。合唱団名は、J.S. バッハも勤めたドイツ・ライプツィヒの聖トーマス教会のカントルとして活躍し、晩年にはたびたび来日してアマチュア合唱団にバッハやドイツ合唱音楽演奏の真髄を伝えたハンス＝ヨアヒム・ロッツシュ氏(1929-2013)の指導に感謝し命名しました。

【プログラム紹介】 教会音楽の大作曲家たちによる多彩な名曲

今回ロッツシュメモリアルコーアが取り上げるのはドイツ、オーストリア、フランスと出身は異なりますがいずれも教会音楽の傑作を残した大作曲家たちによる名作です。最初はバッハのルター派ミサ曲からト長調ミサです。バッハ自作カントーラからの転用による曲ながら見事なフーガを持った明るくて美しい曲に仕上がっています。続いては同じト長調ながらガラリと印象の異なるブーランクのミサ曲です。この2曲には約200年の隔りがあり、ドイツ・バロックらしいバッハと20世紀フランスのラテン的な明快さを持つ曲とのコントラストをお聴きください。後半の最初は今年が生誕200年となるブルックナーです。ブルックナーといえば交響曲が有名ですが教会オルガニストでもあったことから多くの教会音楽を作曲していて、その中から2曲のモテットを演奏します。そして最後はモーツァルトが生地ザルツブルクで大司教に仕えていた時に最後に完成させた教会音楽、通称「ヴェスペレ」です。モーツァルトの宗教曲の中では有名なレクイエムやミサ曲に隠れて演奏機会が少ない曲ですが、この後ウィーンで独立する前に書かれた意欲的な名作です。

今回はバッハとモーツァルトでは室内オーケストラ、アンサンブル・メゾンのご協力をいただいて演奏します。教会に響くような声と器楽による美しい音楽をお楽しみください。



指揮：郡司 博

指揮を山田一雄、ハンス・レーヴライン両氏に師事。朝比奈隆、若杉弘、外山雄三、岩城宏之、Oレナルト、Eインバル、Cエツェンバッハ、HJロッツシュ、チョン・ミョンファン、Gベルティエリなど、内外一級の指揮者と共演し、プロオーケストラの代表的な演奏会でも、その指導力は高く評価されている。95年、96年ベルリン交響楽団主催《第九》演奏会、2000年テル・アビブにてイスラエル・フィル主催ミレニアム・コンサートで《第九》、03年ノルウェーにてオスロフィルによるベルリオーズ《レクイエム》(M.ブラッソン指揮)に合唱指揮者として参加。またバッハを中心とするオラトリオ指揮者としても活躍。ザルツブルク大聖堂より5回にわたり指揮者として招聘された。96年ダブリンにて《メサイア》の指揮、02年ソウルナショナルアーツセンターにて《第九》を指揮し絶賛を浴びた。コロナ禍においても独自の考案によるシンガーシールドを使用し活動を継続。認定NPO法人おんがくの共同作業場代表



指揮・バス独唱：原田 光

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。オペラ、モーツァルト《魔笛》パバゲーノ、ドニゼッティ《愛の妙薬》ベルコレ、宗教曲ではバッハ《マタイ受難曲》、《口短調ミサ》、ヘンデル《メサイア》、モーツァルト《戴冠ミサ》《レクイエム》、ハイドン《四季》《天地創造》、ブラームス《ドイツ・レクイエム》、ヴェルディ《レクイエム》、フォーレ《レクイエム》、デュリュフレ《レクイエム》等のソリストに出演。第5回水と緑のまち江戸川新進音楽家コンクール声楽部門入賞。第30回ブルクハルト国際音楽コンクール声楽部門第3位。第10回下田国際コンクールプロフェッショナル部門第2位及びハリス賞受賞。声楽を吉田浩之氏に師事。2023年8月にはセイジ・オザワ松本フェスティバル室内楽部門リートデュオにて出演し、ドイツリートデュオの第一人者である白井光子氏の元でドイツリートを学ぶ。



ソプラノ 宮原 唯奈

熊谷市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、同大学院音楽研究科声楽専攻に在学中。二期会オペラ研修所本科修了、修了時に奨励賞受賞。第9回あおい音楽コンクール第2位(1位なし)、及び審査員特別賞受賞。第24回大阪国際コンクール声楽オペラコースAge-U部門第2位。



アルト 岩石 智華子

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。第68回全日本学生音楽コンクール第3位、第16回日本演奏家コンクール第1位を受賞。2022年、CD「高橋雅光童謡曲集 どんぐりっこのメロディ」をALM Recordsよりリリース。ひび湖ホール声楽アンサンブルメンバー。



テノール 佐保 佑弥

大分県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。ドニゼッティ《愛の妙薬》ネモリーノ役、プッチーニ《蝶々夫人》ゴロー役、ヘンデル《メサイア》テノールソロ等を務める。また、劇団四季主催ミュージカル《ノートルダムの鐘》にクワイヤとして参加。新国立劇場合唱団コンサートメンバー。



バス 小河 佑樹

所沢市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。この春同大学院音楽研究科器楽専攻古楽研究分野バロック声楽修士課程を修了し、博士後期課程へ進学。第34回国際古楽コンクール《山梨》声楽部門ファイナリスト。東京藝術大学バハカウンタータクラブにて4年間演奏委員長(指揮者)を務める。



オルガン 前田 奈央

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学院音楽研究科音楽文化学ソルフェージュ専攻修士課程修了。2016年ピティナコンペティション連弾上級全国大会出場。東京音楽大学ソルフェージュ部会助手。日本ソルフェージュ研究協議会会員。レインミュージックスクール作曲・ソルフェージュ講師。

管弦楽 アンサンブル・メゾン

1987年に弦楽アンサンブルとして設立。現在はフレキシブルなアンサンブル集団として室内楽からオーケストラまで、バロック音楽から20世紀音楽まで幅広くアプローチしている。楽団名は、設立当初出身者が多かった京都に因んで湯川博士の中間子(meson)から名づけた。中性子と陽子、双方に働く核力を司る中間子のように、音と音とを会わせて一つの音楽にしていきたいと願っている。



渋谷・ハクジュホール HAKUJU HALL

- ・代々木公園駅(千代田線) 出口1より 徒歩5分
- ・代々木八幡駅(小田急線) 南口より 徒歩5分

京王バス 「富ヶ谷」停留所 下車徒歩1分・渋谷駅西口バスターミナルより10分 渋 63(中野行)
・渋 64(中野行) 渋 66(阿佐ヶ谷行) 渋 69(笹塚循環)

・表記日時の演奏会を中止する場合は、原則として料金の払い戻しはいたしません。

東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5(株)白寿生科学研究所 本社ビル7F <https://www.hakujuhall.jp>



次回の演奏会のご案内

《第5回演奏会》2025年秋(日程・会場未定) 演奏曲目：J.S. バッハ / ミサ曲口短調 BWV232

メンバー募集について

ロッツシュメモリアルコーアでは各パートともメンバーを随時募集しています。参加ご検討されたい方、ご希望される方はお気軽にメンバーまたは右記アドレスまでお問い合わせください。練習の見学も受け付けています(練習は日曜日の夜に新宿区内を中心に行っています) rotzsch.memorial.chor@gmail.com